

# News Release ニュースリリース

日付：2022年3月4日

## DICOM ビューア Nazca が 3D 機能（VR 計測、フュージョン）強化

医療情報システムを手掛ける株式会社アストロステージ（本社：東京都千代田区神田司町 2-8-1 PMO 神田司町 5F）は、これまでもご好評いただいております DICOM ビューア Nazca View（ナスカビューア）の機能追加を行いましたので発表いたします。

Nazca View（ナスカビューア）は多機能と使いやすさでご好評をいただいております、お客様のご要望にお応えして様々な機能の追加、改良を継続的に実施してまいりましたが、今回、MPR 画面でのアイコン編集・曲線距離計測等の機能を実現しました。

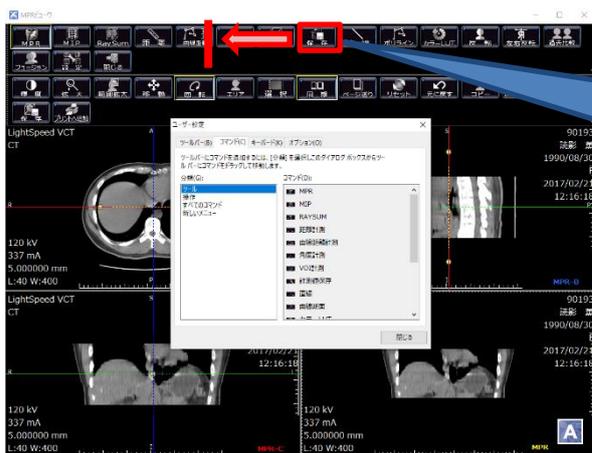
### 「MPR 画面のアイコン表示状態編集機能」



「カスタマイズ」を選択すると設定画面が表示されます。

設定画面が表示された状態で不要なアイコンをツールバーの外へ D&D します。ツールバーから指定のアイコンが削除されます。

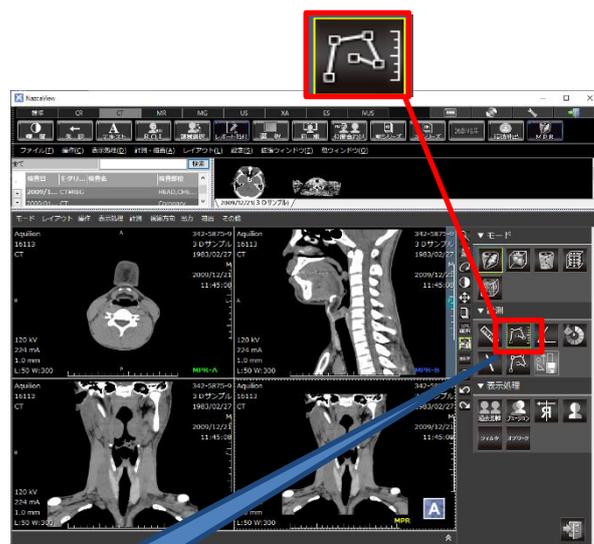
設定画面が表示された状態で、「コマンド」タブから機能アイコンを挿入したい位置に D&D します。ツールバーに指定のアイコンが追加されます。



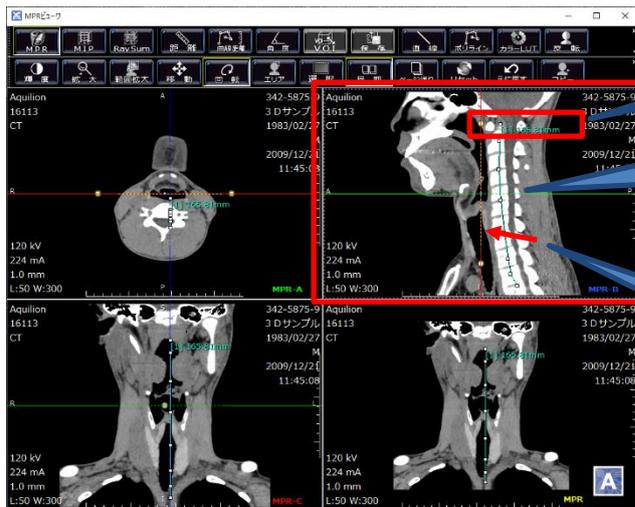
設定画面が表示された状態で、アイコンを移動したい位置に D&D します。指定のアイコンを並び変えて表示されます。

MPR 画面の任意アイコンを削除や追加・移動ができます。あまり使用しないアイコンを整理する事により操作においてストレスの軽減につながります。

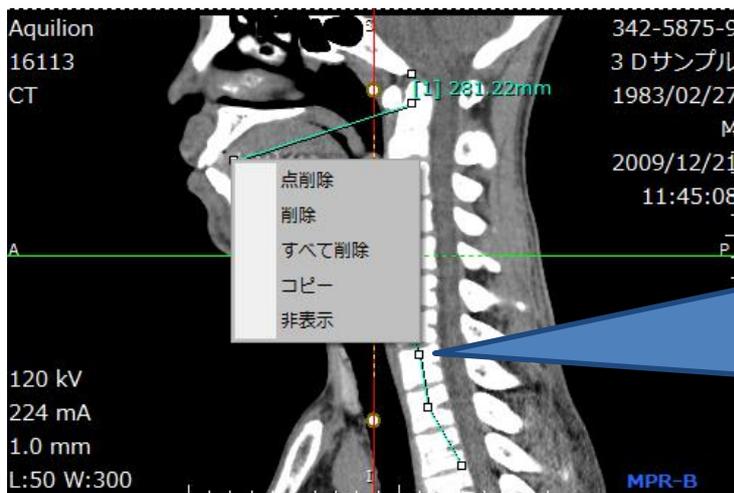
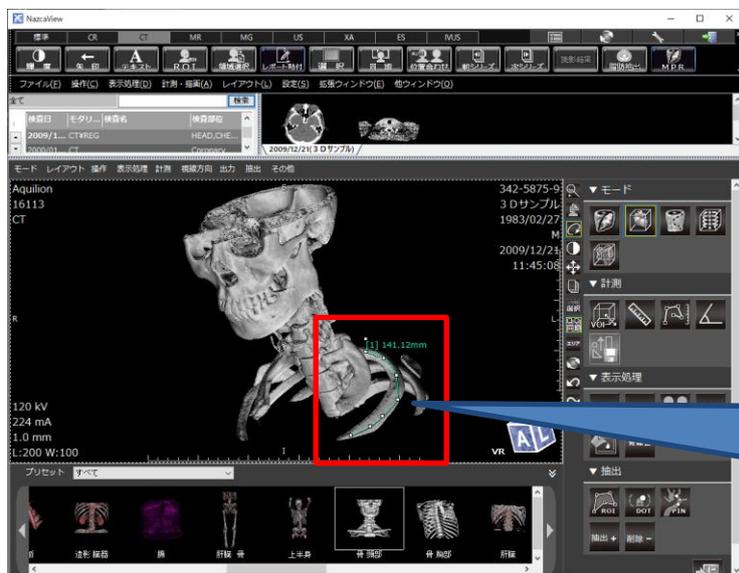
《MPR/3Dで曲線距離計測機能》



画面の「曲線距離」アイコンをクリックします。

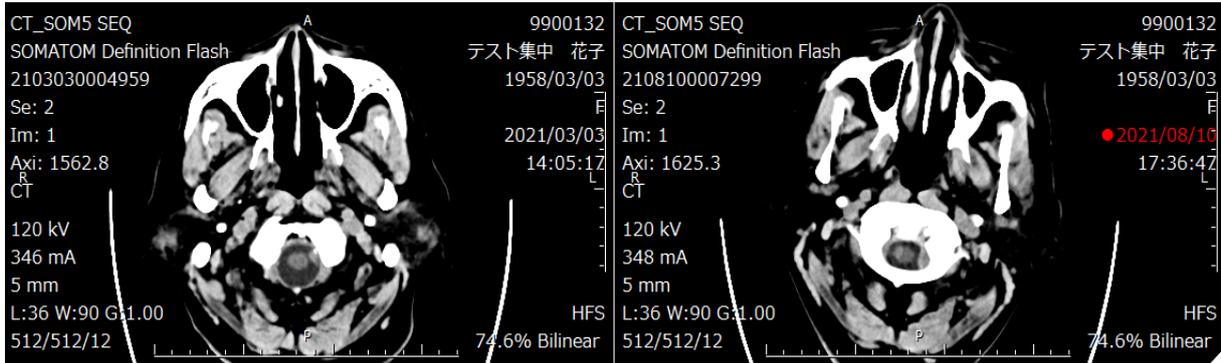


曲線計測機能で作成した距離曲線を点を移動させて編集可能です。微妙な再修等を行い距離計測の正確性の向上に役立ちます。

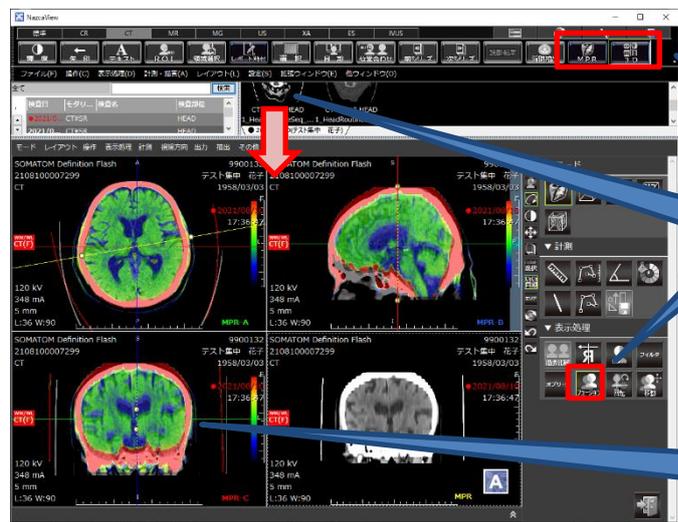


VR上でも計測可能とし、肋骨計測を行いやすくします。

「MPR フュージョンの傾き対応」



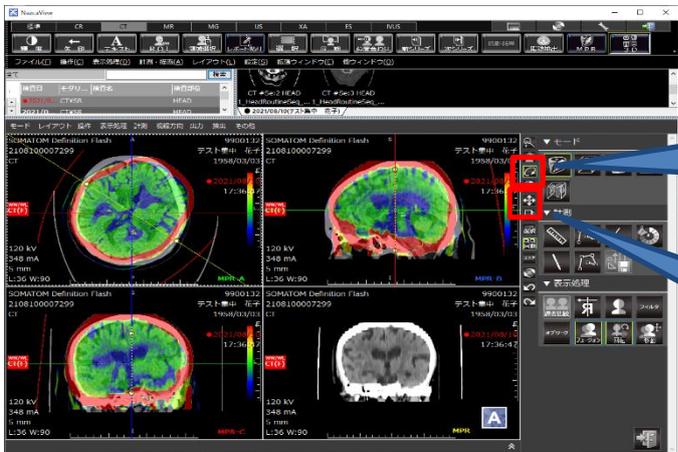
傾きが異なる2つの検査でフュージョンを行います。  
この時に平行移動に加えて、角度も位置が合うように、2つの検査を重ね合わせます。



[MPR]または[3D]を起動し、フュージョンモードにします。

フュージョンを行う検査をサムネイルからドラッグアンドドロップ

MPR 画像は、位置合わせを行い重ね合わせて表示します。



[回転] モードで [SHIFT] キーを押しながらマウสดラッグすると、重ね合わせた画像のみ回転します。

[移動] モードで [SHIFT] キーを押しながらマウสดラッグすると、重ね合わせた画像のみ回転します。

手動位置合わせを行う事も出来ます。自動位置合わせだけでは網羅できない場合も手動位置合わせ機能によりサポートします。

アストロステージは、今後もお客様の声に耳を傾け、患者様の検査環境とお客様の作業環境を万全に整えるサポートを実現するため、これからも製品の改善、新たな機能の開発に力を注いでまいります。